

肅啓時下益御清穆奉敬賀候陳は來明治三十三年佛國巴里府に開設可相成萬國大博覽會之義は御承知之如く全世界の共進會とも可申一大公會に候へは本邦の美術工藝品を世界各國人に紹介する最大の好機會と存候に付曩に私共申合せ巴里博覽會出品組合なるものを組織いたし全國屈指の名工に其製作を命じ同博覽會に出品の計畫相立目下現に着手中に有之候右に付ては親敷御高説相伺猶一層の設備相整申度と存候に付御多端の折柄とは存候へ共來六月五日(第一日曜日)午后五時内山下町帝國ホテルへ御尊來被成下候は、幸甚之至に御座候仍し御參考迄に別冊規約書相添此段拜願仕候早々頓首

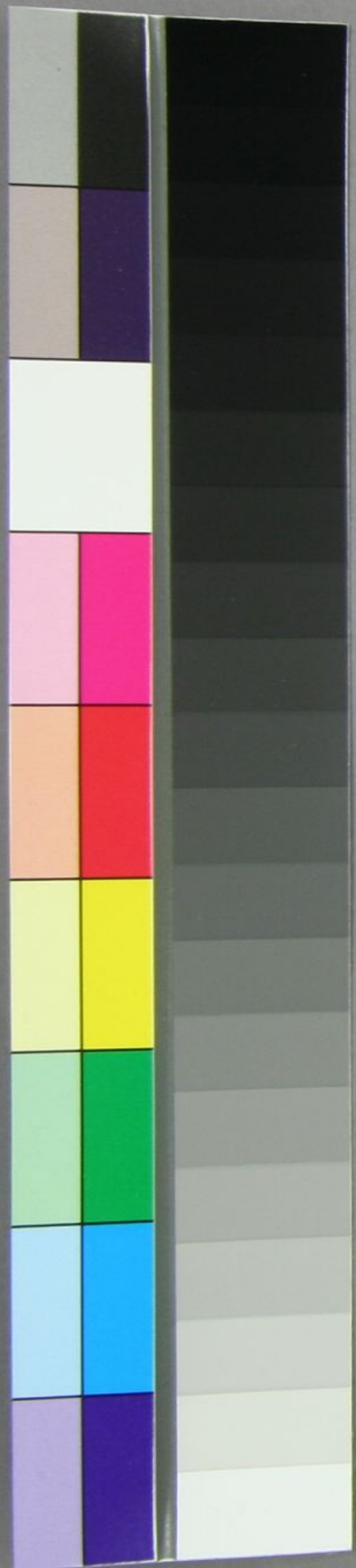
巴里博覽會出品組合

- 組合員 蜂須賀 茂 韶
- 同 大隈 重 信
- 同 澁澤 榮 一
- 同 益田 孝 一
- 同 益田 克 德
- 同 幹事

明治三十一年五月三十日

大隈伯爵閣下

再伸準備の都合有之候間乍御手數御諾否共來る六月二日迄に御一報可被下候
但し組合書記正田次郎宛葉書封入致し申候





伯島大隈重信殿

府下早稲田



